



和泉中だより Zumi

平成27年3月4日発行

第11号

杉並区立和泉中学校

4月よりリニューアルします

副校長 比嘉 朝明

平成25年6月から始まった1年10ヶ月にわたる新校舎の建設が、今年3月に終了し、新校舎が完成します。4月からはリニューアルされた校舎に移って新学期が始まります。

2月13日に新入生保護者説明会を行いました。昨年までの新入生保護者説明会では、決して多いとは言えない参加者数でしたが、今年は説明会場が一杯になるほど、保護者の皆さんに参加していただきました。新しい杉並和泉学園に期待されている皆さんの気持ちがひしひしと伝わってきました。

4月より杉並和泉学園として、通常学級に加え、小学部・中学部それぞれに特別支援学級ができます。中学部では特別支援学級、1学級を予定しています。小学部の児童や特別支援学級の生徒と生活を共にすることで、新たな交流ができると考えています。

今まで多くの方々に支えられてきた和泉中学校ですが、4月より杉並和泉学園として新しいスタートを切ります。今後ともよろしく願いいたします。

平成26年度 教育調査について

保護者の皆様に昨年11月にご協力いただいた教育調査の集計が終了いたしましたので、結果についてお知らせいたします。また、この結果を考察し、来年度開校する杉並和泉学園の教育活動に生かしてまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

保護者回答率 91.2%

教務主幹教諭 小松進一

No	領域	質問内容（保護者への調査内容）	H25肯定率	H26肯定率	No	観点	質問内容（生徒への調査内容）	H25肯定率	H26肯定率
1	学校経営	子どもの学校生活に満足している。	81.6%	79.0%	1	学習	先生たちは、考えや気持ちの違いを認め合ってみんなで協力できるように促してくれている。	75.0%	79.4%
2	学校経営	子どもの実態、学校や地域の実情を踏まえ義務教育9年間を通した一貫性のある教育(小中一貫教育)が進められている	66.7%	68.9%	2	学習	授業では、自分の得意な部分を伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、先生が個別に教えてくれる時間がある。	64.1%	58.5%
3	学校経営	義務教育9年間を通した一貫性のある教育(小中一貫教育)が進められている		49.2%	3	学習	学校の授業を受けることで分かることやできることが少しずつ増えている。	87.0%	87.5%
4	学校経営	特色ある教育活動は、学校や地域に特有の課題解決を通して、子どもたちの成長により効果をもたらしている。	70.1%	66.1%	4	学習	先生たちは、授業でできたことを誉めてくれたり、できなかったことの原因をしっかりと教えてくれたりしている。	78.3%	70.8%
5	学校経営	学校が自校の教育活動に対する評価を行った結果について、適切に情報提供を受けている。	71.3%	70.5%	5	学習	先生たちは、今授業で学習していることが、前に学んだことやこれから学ぶことと、どのようにつながっているか、説明してくれている。	79.3%	76.9%
6	学級経営	いじめがないなど、子どもが安心して学校生活を送ることのできる学級づくりが行われている。	87.4%	87.1%	6	道徳	先生たちは、友達や先生、家族との人間関係について振り返ったり見直ししたりできる時間を作ってくれている。	60.9%	60.0%
7	学習指導	全ての子どもに確実に力を付けることを目指した授業が行われている。	56.3%	65.6%	7	生活	先生たちは、生活をよりよくするための1日の過ごし方や生活の仕方について教えてくれている。	63.7%	68.8%
8	学習指導	子どもの学習について、適切な評価を受けている。	72.4%	82.3%	8	相談	友達や先生、家族のことで悩んだとき、相談できる先生やスクールカウンセラーの先生がいる。	57.8%	53.8%
9	生活指導	いじめや不登校などの課題が起きたとき、教員が協力をし、解決に向けて迅速に取組んでいる。	67.8%	66.1%	9	交流	特別支援学級や自校外の障害のある同じ年くらいの子ともと交流する機会がある	17.4%	30.8%
10	道徳教育	学校での生活を通して、子どもに、人も物も大切にしようとする心が育っていると実感している。	63.2%	71.0%	10	安全	地震や火事が起きたときにどうしたらよいかについてしっかりと学んでいる	89.1%	96.9%
11	体育・健康教育	学校での生活を通して、子どもに、健康な生活を送る力が育っていると実感している。	72.1%	75.8%	11	ICT機器	先生たちは、電子黒板やインタラクティブボードを使い、学ぶ内容が、より興味をもちやすく、分かりやすいものになるよう工夫してくれている。		92.3%
12	教育相談	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校がその解決を支援してくれている。	57.5%	69.4%	12	地域との協力	先生たちは、地域の人と協力しながら、私たちの授業や学校生活をよりよくしてくれている。	66.7%	53.8%
13	特別支援教育	特別支援教育や発達障害を理解するための情報提供が十分にされている。	28.7%	27.4%	<p>○学校支援本部を始めとする地域の人材や施設を活用し、地域と協働した活動を土曜授業を始めとする全ての教育活動において展開することを通して、「地域で学び、地域で育つ施設一体型小中一貫教育校」の実現を目指します。</p> <p>○特別支援学級と通常の学級の児童・生徒が日常的に交流及び共同学習する機会を設け、一人一人の児童・生徒の能力や可能性を最大限に伸ばすとともに、障害のある児童・生徒とその教育に対する理解と認識を深め、お互い尊重し合う児童・生徒の育成を目指します。</p>				
14	学校安全	学校は、様々な災害に対応するための体制・準備が整っている。	71.3%	66.1%					
15	教材教具 (ICT機器)	学校では、電子黒板やインタラクティブボードを活用し、学習内容や課題、子どもの考えや作品を効果的に示す授業が行われている。		46.8%					
16	地域との協働	家庭・地域・学校が協力して子どもの成長を促している。	85.1%	74.2%					

<3年生 社会貢献活動>

昨年の7月、「地域の子どもたちの役に立ちたい」と始まった今年度の社会貢献活動は、昨年9月に開設された「杉並区障害児保育園ヘレン」のための募金活動でした。永福北口商店街・和泉仲通り商栄会の皆様や永福町駅前募金に協力して下さった方々によって、20万円もの募金が集まりました。このお金は、遊具を買う費用の一部として使っていただくことができました。



<創立55周年記念集会>2月7日(土)

生徒会役員が55年の歴史を紹介した後、卒業生の松本さん(元PTA会長)、乙幡さん(4年前の卒業生)に当時の学校のことなどをお話していただきました。その後教室で記念誌・紅白饅頭などが配られました。先輩方が築上げてきた55年の歴史の重みを感じました。



3月の行事予定

日	曜	学校行事予定
3月		
1	日	
2	月	全校朝礼 安全指導 都立一次発表(3) (3)授業カット
3	火	特別時間割始(3) ⑤誕生学学習(3)
4	水	④⑤⑥鑑賞教室(3)
5	木	都立二次出願(3) 学校評議員会15:30
6	金	⑥カット 保護者会(1・2)14:30~ PTA臨時総会14:00 都立二次取り下げ(3)
7	土	手習い塾(9~12)
8	日	レスキュー隊修了式
9	月	中学朝会 ⑤式練習(全) ⑥歌練習(全) 都立二次再提出(3) 専門委員会
10	火	都立二次学力検査(3) 学校支援本部会16:30
11	水	避難訓練・引き取り訓練 ①②式練習(3)
12	木	③カット ①式練習(3) 職員会議
13	金	①式練習(3) ③④食育(3) ⑥奉仕活動(3) 中央委員会
14	土	第10回土曜授業 ①②③普通救命講習(3) ①防災教育(1・2) 手習い塾(13~16)終
15	日	
16	月	学年朝会 ①②式練習③④歌練習(3) 都立二次発表(3)
17	火	①式練習②歌練習(3) ③④卒業式予行 ⑥大掃除(1・2) ①②③カット(1・2) ⑥カット(3)
18	水	①歌練習(全) ②式練習(全) ⑤カット(3) ①②③カット(1・2) 卒業式準備PM
19	木	卒業式
20	金	修了式 ①②③④⑥カット(1・2) 職員会議



[平成27年度高等学校入試 合格校]

〔都立〕松原、多摩科学技術、豊多摩、三田、杉並総合、千歳丘、杉並工業、練馬工業、松が谷

〔私立〕駒場学園、杉並学院、佼成学園、日本工業大駒場、日大鶴ヶ丘、国士舘、専修大附、國學院、東京農大一、科学技術学園、日大櫻丘、大東学園、実践学園、佼成女子、松蔭



【表彰】

- ・杉並区卓球研修大会(2/8 和田中)で、シングルスは2A西田君が優勝、2A久米君が準優勝、2A若杉君が5位に入賞しました。また、ダブルスも2A西田・久米組が優勝、2A堀池・大内組が準優勝しました。
- ・東京都立学校美術展覧会に2A久保田奈々さんの書き初めが学校代表で展示されました。

【お知らせ】

- ・3月19日(木)に第56回卒業式を新校、体育館にて実施いたします。
- ・昨年度同様、引っ越しに伴い修了式が3月20日(金)になります。
- ・4月1日(水)から新校に移転します。新泉小学校内には3月24日(火)まであります。新校へのお問い合わせは、30日(月)以降にお願いします。電話、FAX番号(03-3322-7671, 03-3322-3574)は変わりません。